



とき	イベント名	内容 / 問合せ先	とき	イベント名	内容 / 問合せ先
7月中旬 ～ 8月中旬	2023大鰐温泉サマーフェスティバル	様々な団体による合同フェスティバル。納涼ふえあやミニ花火大会、大鰐町消防団による放水競技など夏の思い出となる催しがいっぱいです。 ●同実行委員会 ☎55-6561	9/9 ～10	こすもす音楽祭	コスモスロード（国道7号バイパス）の開花を記念した音楽祭。出店やライブなどを行います。 ●ふじさき食彩テラス ☎65-3660
7月 7/15～ 9/18	企画展2 『「バカ」がつくほど愛してる。～津軽塗・こぎん・ねぶた～』	津軽の伝統工芸である「津軽塗」「こぎん」、津軽の夏を彩る「ねぶた」を紹介します。 ●弘前市立博物館 ☎35-0700	9/9 ～10	黒石こみせまつり	重要伝統的建造物群保存地区に選定されている中町こみせ通り周辺を会場に開催。「グルメロード」や「手づくりロード」など、まちなかの通り全体で盛り上がります。 ●同実行委員会事務局（黒石商工会議所内） ☎52-4316
7/15 ～ 12/14	ふじめぐり総選挙2023	対象店舗のレシートを集めてお気に入りの店舗に投票。抽選で豪華賞品が当たります。 ●藤崎町経営戦略課 ☎88-8258	9月 9/10	お笑いステージ「TAN GEOMOSHE（タンゲオモシエ）」	笑うことの健康効果を測定する実験的なお笑いステージです。出演はシンンヌほか。●文化こうりゅう事業実行委員会事務局（弘前市文化振興課内） ☎40-7015
8/12	2023イースタンリーグ公式戦	楽天イーグルスvs北海道日本ハムファイターズのファーム戦がはるか夢球場にて開催されます。 ●弘前市スポーツ振興課 ☎40-7115	9/23 ～24	あおもり10市大祭典 in 平川	県内10市が連携し、各市の祭りや郷土芸能、グルメ、観光情報が一堂に集結します。●平川市商工観光課 ☎55-5732
8/15 ～16	黒石よさレ	日本三大流し踊りの1つに挙げられ、風情溢れる「中町こみせ通り」を踊り歩く姿が大きな見所です。 ●同実行委員会（黒石市商工会議所） ☎52-4316	9/23 ～24	ひらかわブランドフェア	あおもり10市大祭典 in 平川の併催イベントとして農産物や加工品などを販売します。●平川市農林課 ☎55-5898
8月 8/16	大川原の火流し	精霊流しが起源とされる伝説の奇祭。火のついたアシガヤの舟を引き、激流を下ります。 ●黒石観光協会 ☎52-3488	9/26 ～ 11/30	弘前市立郷土文学館 スポット企画展 「生誕120年サトウハチロー展」	優れた抒情詩・童話・歌謡曲等で一世を風靡したサトウハチローの詩業を紹介しします。 ●弘前市立郷土文学館 ☎37-5505
8/18	りんごスマート農業展示会	りんご生産現場で活用が期待されるスマート農業を体験できる展示会を開催します。 ●弘前市りんご課企画推進係 ☎40-0482	9/28 ～30	猿賀神社十五夜大祭（旧暦8/14～8/16）	県下獅子踊大会や歌謡ショーなどのイベントが開催されます。 ●猿賀神社 ☎57-2016
8/20	津軽花火大会	幻想的な灯籠流しの後、約5,000発の花火が打ち上げられ、津軽の夜空を彩ります。 ●藤崎町商工会 ☎75-2370	10月 10/6 ～9	津軽民謡短期大学	民謡を愛する多くの人に伝統ある津軽民謡手踊りをお教えます。 ●黒石観光協会 ☎52-3488
9月 9/3	堀越城秋まつり	堀越城を舞台に講演会や講師による城内めぐりを開催します。 ●弘前市教育委員会文化財課 ☎82-1642	10月 10/7 ～ 11/26	特別企画展2 「THE新版画～版元・渡邊庄三郎の挑戦～」	明治以降衰退していた浮世絵木版画の復興を志した渡邊庄三郎の挑戦の軌跡をたどります。 ●弘前市立博物館 ☎35-0700
			10/8	りんごの里板柳まるかじりウオーク2023	7、13、23kmの3コース！りんごもぎとり体験もあります。 ●板柳町教育委員会生涯学習課 ☎72-1800

※新型コロナウイルス感染症の影響で、イベント内容が変更される場合があります。開催状況については、各問合せ先にご確認ください。
※イベントへお出かけの際は、新型コロナウイルス感染症防止対策にご協力ください。

柏農魅力発信プロジェクト

柏木農業高校（柏農）が持つ様々な魅力やイベント情報などを、本誌で取り上げていきます。

農業高校の魅力体験！

柏農体験入学を実施しました！

7月28日、中学生向けの高校体験入学が行われました。中学生たちは3つの学科のうち希望する学科を訪れ、それぞれ作業を体験しました。生物生産科ではトマトの収穫体験が行われ、中学生たちは高校生の説明を受け、ハウス内の暑さを感じながらも楽しんで作業していました。



スポーツ協会
だより

ひらかわジュニアソフトボールクラブ

平川市スポーツ協会が運営するチームです。「日本一ソフトボールを楽しめるチーム」をモットーに、打つ・捕る・投げる楽しさ、試合に勝つ喜びを求めて練習に励んでいます！

平日と土曜日限定で練習開始前の活動場所までの送迎も行っており、現在、平川市内に限らず、黒石市、弘前市、大鰐町、田舎館村等の近隣地域からの選手も所属しています！とても愉快なメンバーが勢ぞろい！少しでも興味がありましたら、ぜひ一度見学に来てみてください！！

詳細については、右記お問合せ先までお気軽にご連絡ください。

団員数 25名

対象 小学1～6年の女子児童

活動日時 水・金曜日 16:30～18:30

土曜日 15:00～18:00

日曜日 9:00～12:00

※月によって日時の変動あり

場所 平川市運動施設、ひらかドーム ほか

会費 月額4,000円（姉妹割などの料金設定あり）

【問合せ】 チーム事務局（ひらかドーム内）
☎43-0660

文化協会
だより

平川市民謡友の会



平川市民謡友の会は、平成27年8月に設立しました。会員は津軽みらい農協カルチャー講座受講者のうちの希望者で構成し、平川市文化協会の事業への積極的参加と、諸施設等への奉仕活動を目的としています。南黒地区文化祭芸能発表会や平川市民文化祭舞台発表に出演しています。

会員数 15名

対象 津軽みらい農協カルチャー講座（民謡）受講者

活動日時 カルチャー講座 12月～3月

土曜日9:00～11:00（12回）ほか要望日時

場所 平川市文化センター ほか

会費 年額1,000円

【問合せ】民謡友の会事務局（須藤）44-4592

観光協会
だより

猿賀の鯉のキーホルダー販売中！

当協会では猿賀の鯉をたくさんの人に知ってもらうべく鯉のキーホルダーを作りました！

猿賀の鯉をモチーフとしており気持ち悪いがどこか可愛いデザインとなっております。鯉の餌もついているので餌やりも楽しめます！ぜひ、この機会にお買い求めください。



料金 各500円（税込）鯉の餌付き

場所 猿賀公園 鯉の餌販売機にて販売中！

【問合せ】
（一社）平川市観光協会 ☎40-2231



食品を無駄にしない買い物法 野菜編

野菜の中には天候によって品揃えや価格が変動するものがあります。安さにつられて買う予定のなかった野菜を多く買い込んでしまい、冷蔵庫の中が野菜でいっぱいになってしまったという経験はないでしょうか？野菜は日持ちしないものが多く、必要以上の買い込みは、食品ロスを増加させる要因の1つとなります。

今回は、捨てられやすい野菜の一例と、使い切るための買い物の方法を紹介します。

【問合せ】
農林課 農政係 ☎55-5898

キャベツ

キャベツは様々な料理に使えることから丸々1個買ってしまい、結局使いきれずに捨ててしまうことがあります。お店によっては1/4、1/8カットで売られているところもあるため、家族構成や献立を考えて購入すると使い切りやすくなります。

同じように捨てられやすい野菜 レタス、白菜、ブロッコリー、だいこん等

もやし

もやしは1年を通して値段が安いいため、つい安心して買ってしまう食材の1つですが、傷みやすいため2～3日で使い切ることを意識して購入しましょう。より長く使うためには、全体が白く茎にハリがあり、根や芽が変色していないものを選びましょう。

同じように捨てられやすい野菜 大葉、かいわれ大根、きのこ類等

きゅうり

きゅうりはサラダや和え物、炒め物と幅広く使える食材のため、複数本をまとめて購入することが多いと思います。しかし、きゅうりは水分が多く日持ちがしないため、使い切る予定がなければ、1本単位で必要分だけ購入するようにしましょう。新鮮なきゅうりは表面の緑色が濃く重みがあり、イボがあってゴツゴツ尖っており、まとめ買いする場合はこのようなものを選びましょう。

同じように捨てられやすい野菜 なす、ピーマン、トマト等